



AIP SSM の取り付け

この章では、AIP SSM を取り付ける方法について説明します。この章は、次の項で構成されています。

- [仕様 \(P.6-2\)](#)
- [メモリの仕様 \(P.6-2\)](#)
- [ハードウェア要件およびソフトウェア要件 \(P.6-2\)](#)
- [インジケータ \(P.6-3\)](#)
- [取り付けおよび取り外しの方法 \(P.6-4\)](#)

仕様

表 6-1 に AIP SSM の仕様を示します。

表 6-1 AIP SSM の仕様

仕様	説明
寸法 (高さ × 幅 × 奥行)	4.32 × 17.27 × 27.94 cm (1.70 × 6.80 × 11.00 インチ)
重量	最小 : 1.13 kg (2.50 ポンド) 最大 : 1.35 kg (3.00 ポンド) ¹
動作温度	+0 ~ +40°C (+32 ~ +104°F)
非動作温度	-40 ~ 75°C (-40 ~ 167°F)
湿度	10 ~ 90%、結露なし

1. 45 c ヒートシンクの場合は 1.22 キロ (2.70 ポンド)、55 c の場合は最大で約 1.35 キロ (3.00 ポンド)

メモリの仕様

表 6-2 に、AIP SSM のメモリの仕様を示します。

表 6-2 AIP SSM のメモリの仕様

モデル	CPU	DRAM
ASA-SSM-AIP-10-K9	2.0 GHz Celeron	1.0 GB
ASA-SSM-AIP-20-K9	2.4 GHz Pentium 4	2.0 GB

ハードウェア要件およびソフトウェア要件

AIP SSM のハードウェアとソフトウェアの要件は次のとおりです。

- Cisco ASA 5500 シリーズ Adaptive Security Appliance
 - ASA 5510 (ASA-SSM-AIP-10-K9)
 - ASA 5520 (ASA-SSM-AIP-10-K9 および ASA-SSM-AIP-20-K9)
 - ASA 5540 (ASA-SSM-AIP-20-K9)
- Cisco 適応型セキュリティ アプライアンス ソフトウェア 7.0 以上
- Cisco Intrusion Prevention System Software 5.0(2) 以上
- DES または 3DES の有効化

インジケータ

図 6-1 に、AIP SSM インジケータを示します。

図 6-1 AIP SSM インジケータ

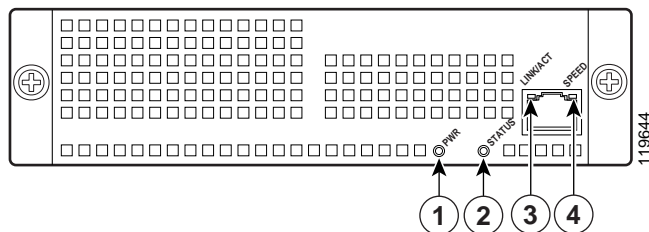


表 6-3 に、AIP SSM インジケータを示します。

表 6-3 AIP SSM インジケータ

	LED	色	状態	説明
1	PWR	緑	点灯	システムは電源が投入されています。
2	STATUS	緑	点滅	システムはブート中です。
			点灯	システムがパワーオン診断に合格しました。
3	LINK/ACT	緑	点灯	イーサネットリンクがあります。
			点滅	イーサネットアクティビティがあります。
4	SPEED	緑	100 MB	ネットワークアクティビティがあります。
		オレンジ	1000 MB (GigabitEthernet)	ネットワークアクティビティがあります。

取り付けおよび取り外しの方法

この項では、AIP SSM の取り付けおよび取り外しの方法を説明します。取り上げる事項は次のとおりです。

- AIP SSM の取り付け (P.6-4)
- AIP SSM のステータスの確認 (P.6-5)
- AIP SSM の取り外し (P.6-6)

AIP SSM の取り付け

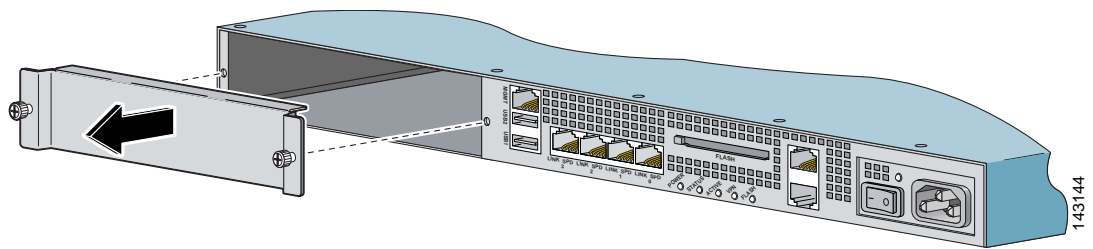
AIP SSM を取り付けるには、次の手順を実行します。

ステップ 1 ASA の電源を切ります。

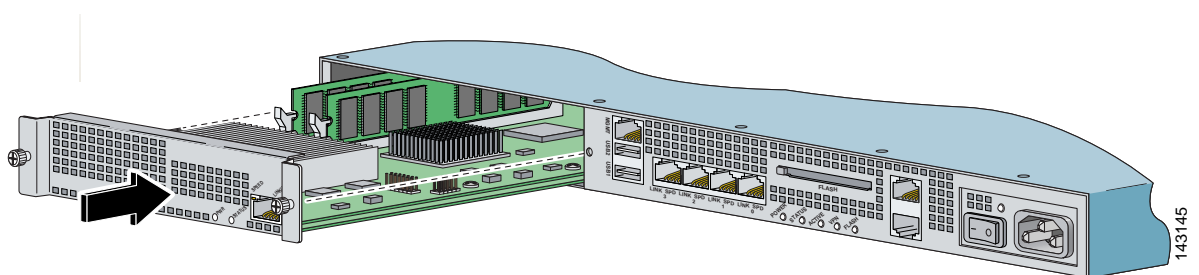
ステップ 2 アクセサリ キットのアース ストラップを取り出して、肌に接触するように手首に巻きます。もう一方の端をシャーシに取り付けます。

詳細については、P.1-27 の「ESD 環境での作業」を参照してください。

ステップ 3 シャーシの左後部にある 2 つのねじを外して、スロット カバーを取り外します。



ステップ 4 スロットの入り口から AIP SSM を挿入します。



ステップ 5 ねじを取り付けて、シャーシに AIP SSM を固定します。

ステップ 6 シャーシの後部にある電源スイッチを押して ASA に電源を入れます。

ステップ 7 インジケータを確認します。

AIP SSM が正しく装着されている場合は、緑の POWER インジケータが点灯し、緑の STATUS インジケータが点滅します。また、`show module` コマンドを使用すると、AIP SSM がオンラインであることを確認できます。手順については、P.6-5 の「AIP SSM のステータスの確認」を参照してください。

ステップ 8 AIP SSM を初期化します。

手順については、P.9-3 の「センサーの初期化」を参照してください。

ステップ 9 最新の Cisco IPS ソフトウェアをインストールします。

手順については、P.10-2 の「Cisco IPS ソフトウェアの入手方法」を参照してください。

ステップ 10 AIP SSM が IPS トラフィックを受信するように設定します。

手順については、『*Configuring the Cisco Intrusion Prevention System Sensor Using the Command Line Interface 5.1*』の「Configuring AIP SSM to Receive IPS Traffic」を参照してください。

AIP SSM のステータスの確認

show module 1 コマンドを使用すると、AIP SSM が起動されていて実行中であることを確認できます。

AIP SSM のステータスを確認するには、次の手順を実行します。

ステップ 1 ASA にログインします。

ステップ 2 AIP SSM のステータスを確認します。

```
asa# show module 1
Mod Card Type                               Model                               Serial No.
-----
  1 ASA 5500 Series Security Services Module-20 ASA-SSM-20                P2B000005D0

Mod MAC Address Range                       Hw Version   Fw Version   Sw Version
-----
  1 000b.fcf8.0144 to 000b.fcf8.0144  0.2          1.0(9)0      5.0(0.27)S129.0

Mod Status
-----
  1 Up
asa#
```

AIP SSM が正しく設置されている場合は、ステータスが `up` になります。

Status フィールドでは、次の値を使用できます。

- **Initializing** : AIP SSM が検出され、通信の制御が初期化中である。
- **Up** : AIP SSM の初期化が完了した。
- **Unresponsive** : AIP SSM との通信に障害が発生した。
- **Reloading** : AIP SSM がリロード中である。
- **Shutting Down** : AIP SSM はシャットダウン処理中である。
- **Down** : AIP SSM はシャットダウンされた。
- **Recover** : AIP SSM はリカバリ イメージのダウンロードを試行中である。

AIP SSM の取り外し

AIP SSM を取り外すには、次の手順を実行します。

ステップ 1 AIP SSM をシャットダウンします。

```
asa# hw-module module 1 shutdown
Shutdown module in slot 1? [confirm]
```

ステップ 2 Enter キーを押して確認します。

ステップ 3 インジケータを確認して、AIP SSM がダウンしているかどうかを確認します。

ステップ 4 ASA の電源を切ります。

ステップ 5 アクセサリ キットのアース ストラップを取り出して、肌に接触するように手首に巻きます。もう一方の端をシャーシに取り付けます。

詳細については、[P.1-27](#) の「ESD 環境での作業」を参照してください。

ステップ 6 シャーシの左後部にある 2 つのねじを外して、スロット カバーを取り外します。

ステップ 7 AIP SSM を取り外し、横に置きます。

ステップ 8 既存の AIP SSM を交換する必要がある場合は、スロットの入り口から新しい AIP SSM を挿入します。



(注) 別のモデルの AIP SSM と交換しないでください。ASA による認識が実行できません。

ステップ 9 ねじを取り付けて、シャーシに AIP SSM を固定します。

ステップ 10 ASA の電源を入れます。

ステップ 11 次のようにして、AIP SSM をリセットします。

```
asa# hw-module module 1 reset
Reset module in slot 1? [confirm]
```

ステップ 12 Enter キーを押して確認します。

ステップ 13 AIP SSM が正しく装着されているかどうかをインジケータで確認します。

AIP SSM が正しく装着されている場合は、緑の POWER インジケータが点灯し、緑の STATUS インジケータが点滅します。また、**show module** コマンドを使用すると、設置のステータスを確認できます。手順については、[P.6-5](#) の「AIP SSM のステータスの確認」を参照してください。